

2021年度第1四半期 決算説明資料

2021年8月6日

出光興産株式会社

決算サマリー

■ 2021年度1Q決算 概要

- ✓ 当四半期の営業＋持分利益（以下、セグメント利益）は、原油価格上昇により在庫影響が大幅に改善した他、燃料油セグメントにおけるタイムラグの影響等から前年比2,171億円の増益

[億円]

	20年度1Q	21年度1Q	増減
営業＋持分利益	▲ 975	1,196	+2,171
（在庫影響）	（▲ 944）	（693）	（+1,637）
（在庫影響除き）	（▲ 31）	（503）	（+534）
当期純利益	▲ 813	884	+1,697
（在庫影響除き）	（▲ 158）	（403）	（+562）

■ 2021年度業績見通し

- ✓ 足元の原油・石炭価格は5月公表の業績見通しにおける前提価格を大きく上回る水準で推移

[USD/バレル、USD/トン]

	1-3月	4-6月	7月	5月前提
ドバイ原油	60.0	66.9	72.9	60.0
豪州一般炭	89.1	108.4	151.3	80.0

- ✓ 一方、コロナ収束が見えず、今後の原油・石炭価格の動向および業績に与える影響が現時点では不透明であるため、2Q決算公表時に改めて業績見通しの修正を検討

トピックス（2021年度1Q）

■ 燃料油需要の動向

- ✓ ガソリンをはじめとして主要4品の需要は前年から回復傾向、JETは改善が進むものの、19年対比では依然厳しい状況

	20年 10-12月	21年 1-3月	21年 4-6月	21年 4-9月見通し	[%] 21年4-9月 (19年比)
主要4品	98.8	100.6	101.2	104.3	92.6
(うち揮発油)	(96.6)	(95.1)	(108.5)	(105.5)	(90.1)
JET燃料	55.7	52.9	178.8	148.4	69.2

※当社販売伸長率(前年比)

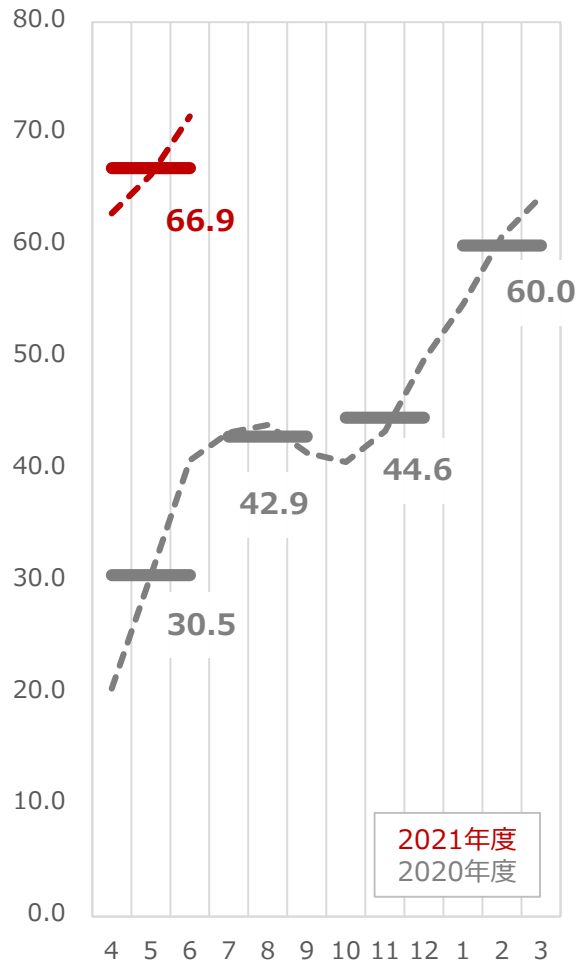
■ ベトナム ニソン製油所関連

- ✓ 製油所稼働は安定操業を継続
- ✓ 1～3月の海外製品マージンは引続き厳しい水準であったものの、原油価格上昇による在庫影響などから1Qの持分損失は前年対比で改善
- ✓ 加えて、21年度のNSRP持分損益は、前年度の長期貸付金評価損失により▲181億円までは打ち消されるため、1Qは損益影響なし

事業環境

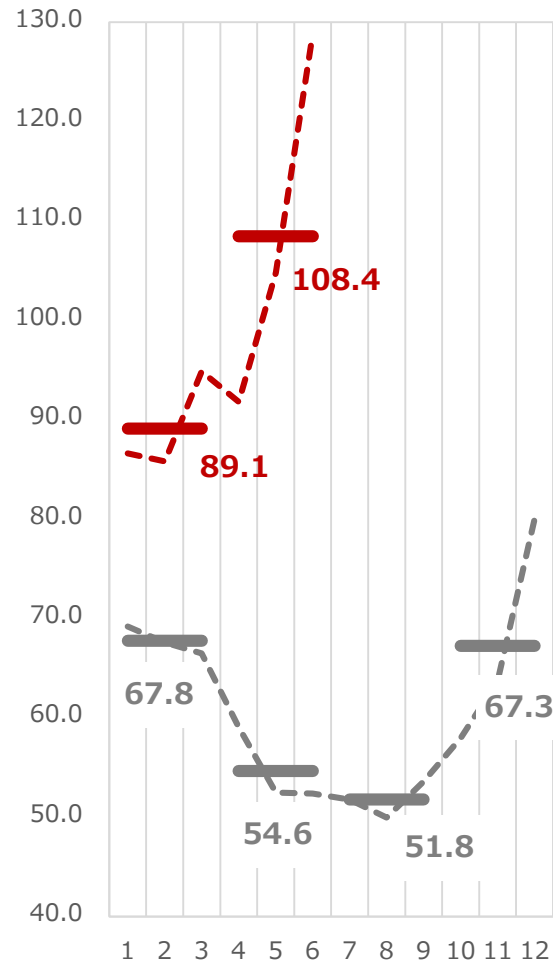
ドバイ原油価格

[USD/バレル]



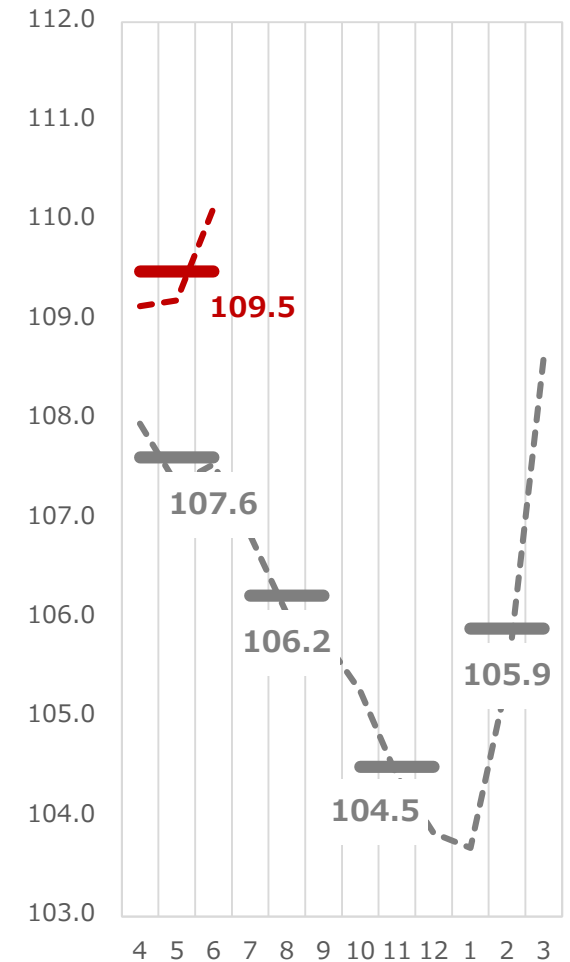
豪州一般炭スポット価格

[USD/トン]



為替レート(USD)

[円/USD]



決算概要

■ 原油、石炭価格および為替レート

[USD/バレル、USD/トン、円/USD]

	20年度1Q	21年度1Q	増減	
ドバイ原油価格	30.5	66.9	+36.4	+119.1%
ブレント原油価格*	50.3	60.9	+10.6	+21.2%
豪州一般炭スポット価格*	67.8	89.1	+21.3	+31.5%
為替レート	107.6	109.5	+1.9	+1.7%

*ブレント原油価格及び豪州一般炭価格は1-3月平均

■ 連結損益計算書ハイライト

[億円]

	20年度1Q	21年度1Q	増減	
売上高	9,828	13,023	+3,194	+32.5%
営業利益	▲ 708	1,113	+1,821	—
(内 在庫評価損益)	(▲944)	(693)	(+1,637)	—
持分法投資損益	▲ 267	83	+350	—
営業＋持分	▲ 975	1,196	+2,171	—
(在庫影響除き)	(▲31)	(503)	(+534)	—
経常利益	▲ 995	1,236	+2,231	—
特別損益	▲ 44	75	+119	—
当期純利益	▲ 813	884	+1,697	—
(在庫影響除き)	(▲158)	(403)	(+562)	—

セグメント別情報

■ 営業利益＋持分法投資損益

[億円]

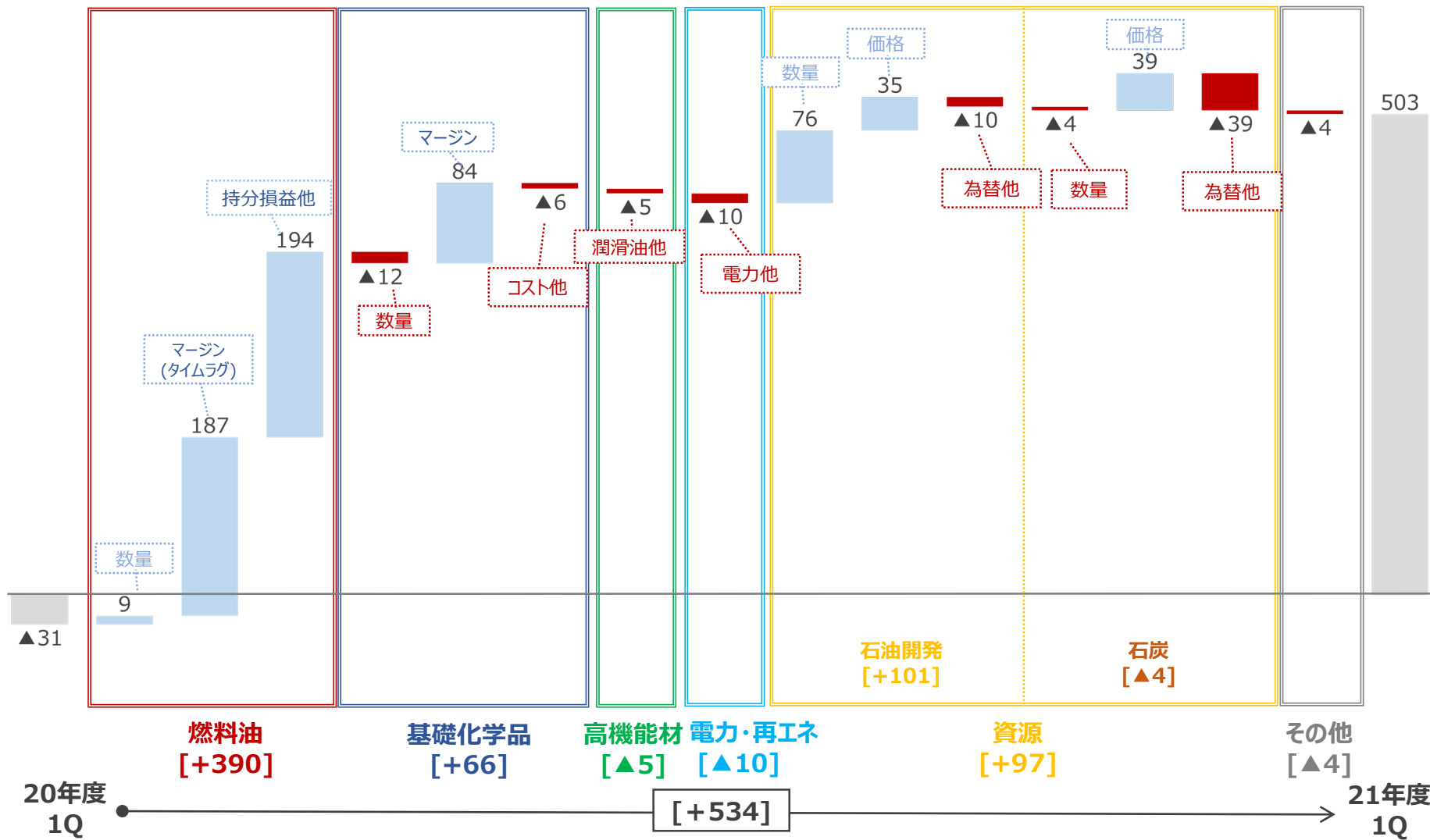
	20年度1Q	21年度1Q	増減	
燃料油	▲ 1,038	989	+2,027	—
(在庫影響除き)	(▲ 94)	(296)	(+390)	—
基礎化学品	1	67	+66	—
高機能材	48	43	▲ 5	▲ 10.0%
電力・再生可能エネルギー	1	▲ 10	▲ 10	—
資源*	32	130	+97	+303.1%
(内 石油開発)	(22)	(124)	(+101)	(+450.9%)
(内 石炭)	(10)	(6)	(▲ 4)	(▲ 37.2%)
その他	▲ 19	▲ 23	▲ 4	—
セグメント合計	▲ 975	1,196	+2,171	—
(在庫影響除き)	(▲ 31)	(503)	(+534)	—

*資源に含まれる石油開発及び石炭は12月決算

セグメント別情報

■ 営業利益＋持分法投資損益増減分析（在庫影響除き、前年比）

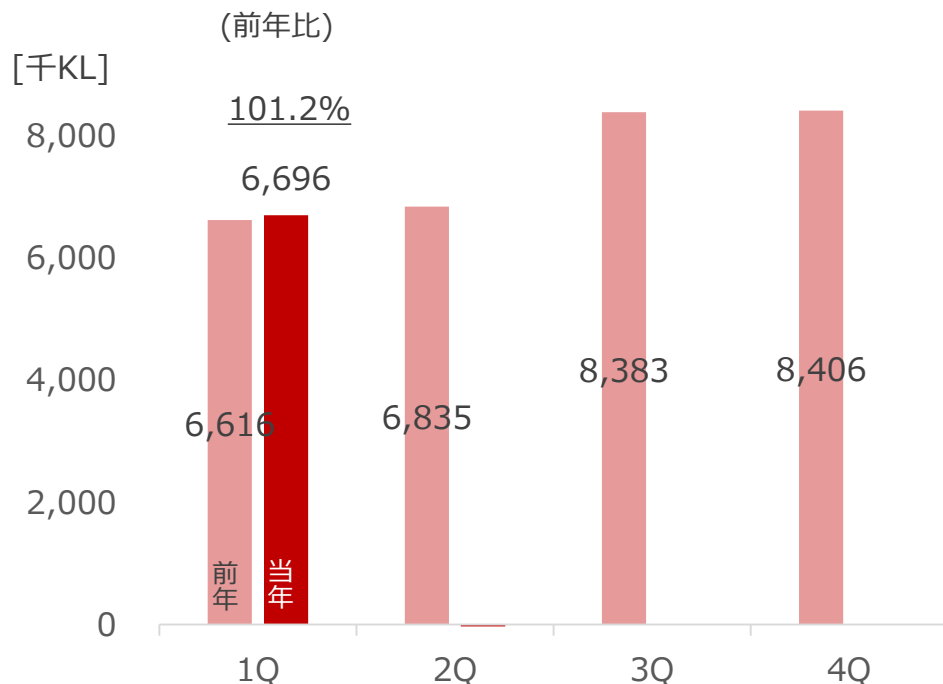
[億円]



セグメント別情報

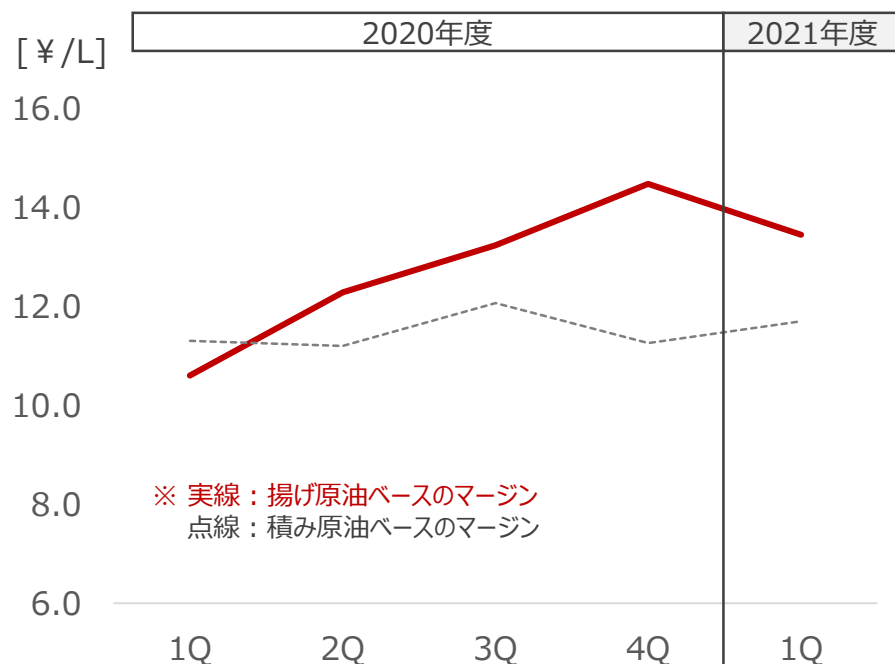
【燃料油】 前年比 + 390億円 (2020年度1Q : ▲94億円 ➡ 2021年度1Q : 296億円)

〈燃料油販売数量前年比(主燃料)〉



〈国内石油製品マージン*推移〉

*ガソリン・軽油・灯油・A重油の加重平均マージン(国内スポット-原油)



- ✓ 主燃料販売は、揮発油・軽油の前年対比増加も灯油の減少により前年並
- ✓ 製品マージンは、原油価格上昇に伴うタイムラグを除いては概ね前年並
- ✓ NSRPの持分損益が改善したことに加え、統合シナジーの実現等から前年比増益

セグメント別情報

[基礎化学品] 前年比+66億円 (2020年度1Q : 1億円 ➡ 2021年度1Q : 67億円)

- ✓ コロナ禍からの需要回復に伴うマージン改善により前年比66億円の増益
[USD/トン]

製品	20年度1Q		21年度1Q		増減	
	製品価格	マージン	製品価格	マージン	製品価格	マージン
PX	495	222	859	253	+364	+31
MX	398	124	768	162	+370	+38
SM	604	330	1,260	655	+656	+325

[高機能材] 前年比▲5億円 (2020年度1Q : 48億円 ➡ 2021年度1Q : 43億円)

- ✓ 潤滑油需要は回復傾向であるが、油価上昇に伴う価格転嫁の遅れ等により減益
- ✓ 機能化学品、電子材料は、数量回復などにより前年比で収益が改善

[電力・再エネ] 前年比▲10億円 (2020年度1Q : 1億円 ➡ 2021年度1Q : ▲10億円)

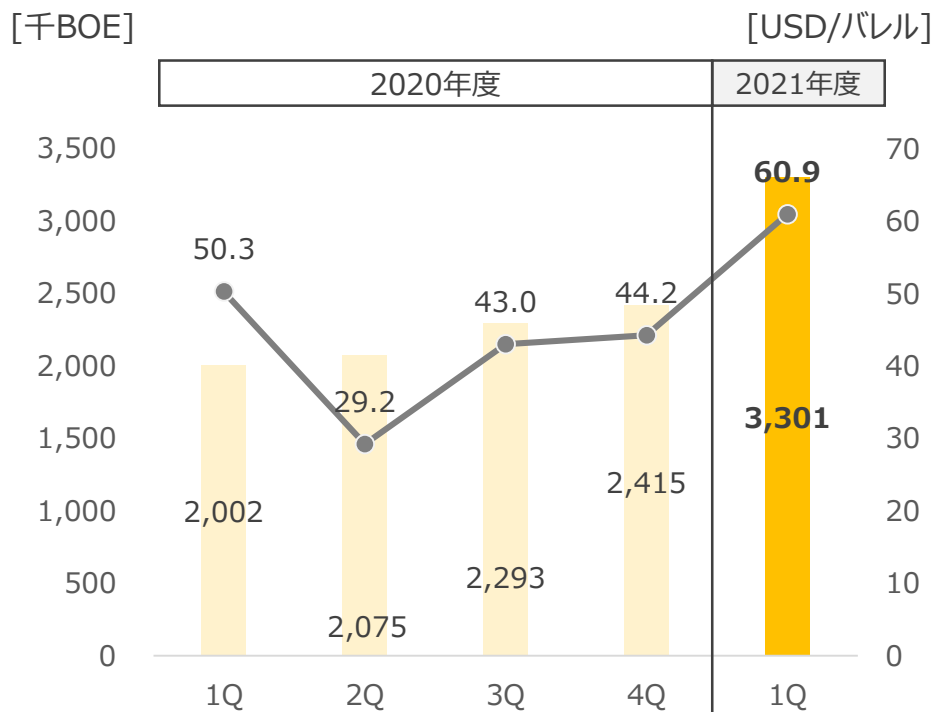
- ✓ 電力事業において卸市場価格が前年対比で上昇したこと等により減益

セグメント別情報

[石油開発] 前年比+101億円

(2020年度1Q : 22億円 ➡ 2021年度1Q : 124億円)

〈原油・ガス生産数量・ブレント原油価格推移〉

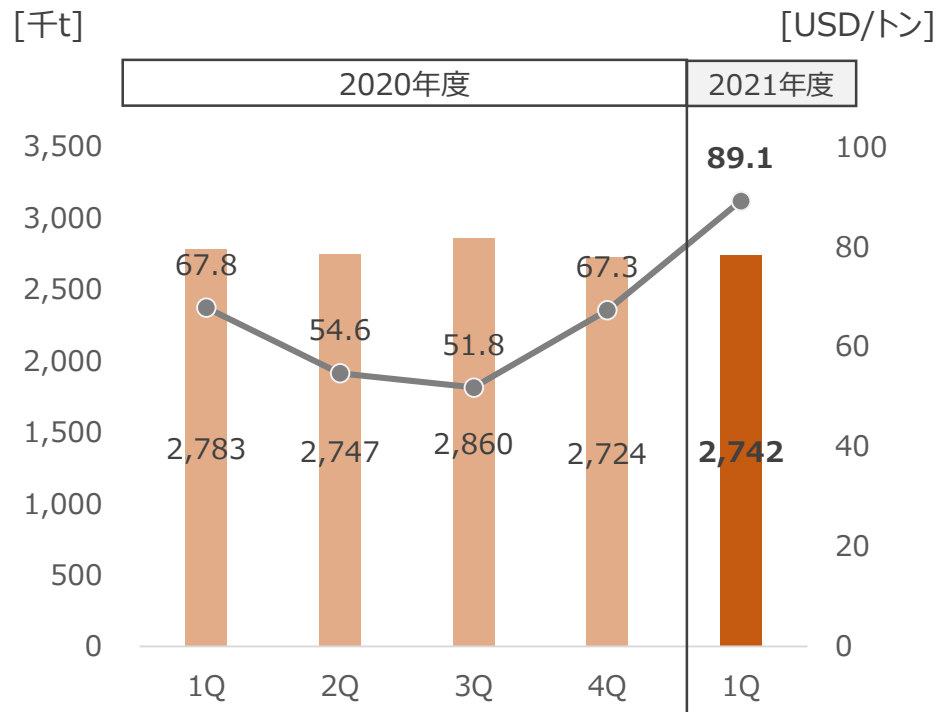


✓ ベトナムガス田の生産増および原油価格上昇により増益

[石炭] 前年比▲4億円

(2020年度1Q : 10億円 ➡ 2021年度1Q : 6億円)

〈石炭生産数量・豪州一般炭スポット価格推移〉



✓ 石炭市況上昇の一方、豪ドル高影響等により前年並の水準

財務状況

[億円]

	21/3末	21/6末	増減		21/3末	21/6末	増減
現金・預金	1,313	1,345	+32	流動負債計	16,213	16,203	▲ 10
売掛債権 たな卸資産等	15,342	16,145	+803	固定負債計	11,180	11,448	+268
流動資産計	16,655	17,490	+835	負債合計	27,393	27,651	+258
有形固定資産	15,219	15,370	+151	株主資本 その他の包括利益累計	11,509	12,423	+914
その他固定資産	7,670	7,848	+178	非支配株主持分	642	634	▲ 8
固定資産計	22,889	23,218	+329	純資産計	12,151	13,057	+905
総資産計	39,544	40,708	+1,164	負債・純資産計	39,544	40,708	+1,164
				ネットD/Eレシオ	1.02	0.99	▲0.03
				有利子負債計	13,089	13,643	+555
				自己資本比率	29.1%	30.5%	+1.4%

参考資料

セグメント概要

2021年3月末時点データ

■ 燃料油

- 原油処理能力 **94.5万バレル /日** *1)
- 国内燃料油販売量 **3,400万KL /年***2)
- SS数 **6,300カ所**

■ 基礎化学品

(生産能力)

- エチレン **100万t /年**
- パラキシレン **142万t /年** *3)
- スチレンモノマー **79万t /年**

■ 電力・再生可能エネルギー

- 発電能力 **1.4GW**
- うち 再生可能エネルギー **0.5GW**
- 太陽電池生産能力 **1GW /年**

■ 高機能材

潤滑油、機能化学品、電子材料、
高機能アスファルト、アグリバイオ、固体電解質

- 潤滑油販売量 **110万KL /年**

(機能化学品生産能力)

- エンジニアリングプラスチック **15万t /年**
- 粘接着基材 **7.5万t /年**
- 有機EL材料生産能力 **22t /年**

■ 資源

- 原油生産量 **2.4万バレル /日**
- 一般炭生産量 **1,100万t /年**

*1) 石油製品取引契約を締結する富士石油株式会社の原油処理能力を加えると109万バレル／日

*2) ジェット燃料及びC重油に含めていたボンド輸出数量は輸出燃料油に含めての表示に変更

*3) ミックスキシレンの生産能力を含む数値

5月11日公表業績見通し（概要）

■ 原油、石炭価格および為替レート

[USD/バレル、USD/トン、円/USD]

	20年度	21年度	増減	
トバイ原油価格	44.5	60.0	+15.5	+34.8%
ブレント原油価格*	41.7	61.0	+19.3	+46.4%
豪州一般炭スポット価格*	60.4	80.0	+19.6	+32.5%
為替レート	106.1	105.0	▲ 1.1	▲ 1.0%

*ブレント原油価格及び豪州一般炭価格は1-12月平均

■ 連結損益計算書ハイライト

[億円]

	20年度	21年度	増減	
売上高	45,566	56,800	+11,234	+24.7%
営業利益	1,401	1,350	▲ 51	▲ 3.6%
（内 在庫評価損益）	(75)	(0)	(▲75)	▲ 100.0%
持分法投資損益	▲ 398	50	+448	—
営業＋持分	1,003	1,400	+397	+39.6%
（在庫影響除き）	(928)	(1,400)	(+472)	+50.8%
経常利益	1,084	1,400	+316	+29.2%
特別損益	▲ 438	▲ 20	+418	—
当期純利益	349	850	+501	+143.4%
（在庫影響除き）	(297)	(850)	(+553)	(+185.7%)

5月11日公表業績見通し（セグメント別情報）

■ 営業利益＋持分法投資損益

[億円]

	20年度	21年度	増減	
燃料油	1,021	840	▲ 181	▲ 17.7%
（在庫影響除き）	(947)	(840)	(▲ 107)	▲ 11.3%
基礎化学品	34	100	+66	+193.9%
高機能材	130	160	+30	+23.1%
電力・再生可能エネルギー	▲ 173	▲ 60	+113	－
資源*	47	400	+353	+745.7%
（内 石油開発）	(68)	(330)	(+262)	+388.7%
（内 石炭）	(▲ 20)	(70)	(+90)	－
その他	▲ 57	▲ 40	+17	－
セグメント合計	1,003	1,400	+397	+39.6%
（在庫影響除き）	(928)	(1,400)	(+472)	+50.8%

*資源に含まれる石油開発及び石炭は12月決算

決算関連

■ セグメント別売上高

[億円]

	20年度1Q	21年度1Q	増減	
燃料油	7,574	9,987	+2,413	+31.9%
基礎化学品	728	1,218	+490	+67.3%
高機能材	810	951	+141	+17.4%
電力・再生可能エネルギー	292	257	▲ 36	▲ 12.2%
資源*	418	603	+185	+44.2%
(内 石油開発)	80	251	+170	+211.8%
(内 石炭)	338	352	+15	+4.3%
その他	6	7	+1	+24.7%
セグメント合計	9,828	13,023	+3,194	+32.5%

*資源に含まれる石油開発及び石炭は12月決算

決算関連

■ セグメント利益四半期推移（累計・在庫影響除き）

[億円]

	20年度 1Q	20年度2Q	20年度3Q	20年度	21年度 1Q
燃料油セグメント	▲ 94	273	649	947	296
持分法投資損益	▲ 272	▲ 288	▲ 372	▲ 411	60
基礎化学品セグメント	1	▲ 20	▲ 10	34	67
持分法投資損益	3	4	7	4	1
高機能材セグメント	48	62	95	130	43
持分法投資損益	1	▲ 3	▲ 1	8	6
電力・再生可能エネルギーセグメント	1	▲ 5	▲ 17	▲ 173	▲ 10
持分法投資損益	▲ 1	▲ 2	▲ 1	▲ 1	▲ 0
資源セグメント					
-石油開発	22	25	52	68	124
持分法投資損益	—	—	—	—	—
-石炭	10	11	▲ 7	▲ 20	6
持分法投資損益	4	7	6	6	4
その他セグメント	▲ 19	▲ 21	▲ 35	▲ 57	▲ 23
持分法投資損益	▲ 4	▲ 0	1	▲ 4	12
セグメント合計	▲ 31	326	727	928	503
持分法投資損益	▲ 267	▲ 283	▲ 360	▲ 398	83

※20年度1Qのその他セグメント(持分法投資損益)の実績に誤りがあり、実績は▲3となります

販売数量実績

■ 燃料油セグメント

[千KL,%]

	20年度1Q	21年度1Q	増減	
ガソリン	2,833	3,074	+241	+8.5%
ナフサ	92	20	▲ 72	▲ 78.3%
ジェット燃料	211	377	+166	+78.8%
灯油	657	472	▲ 185	▲ 28.1%
軽油	2,386	2,446	+60	+2.5%
A重油	740	704	▲ 36	▲ 4.9%
C重油	471	527	+57	+12.1%
国内燃料油販売計	7,389	7,620	+230	+3.1%
輸出燃料油	1,120	861	▲ 259	▲ 23.1%
燃料油販売計	8,510	8,481	▲ 29	▲ 0.3%

※ジェット燃料及びC重油に含めていたボンド輸出数量は輸出燃料油に含めて表示することに変更しました

販売数量実績

■ 基礎化学品セグメント

[千t,%]

	20年度1Q	21年度1Q	増減	
基礎化学品	1,092	886	▲ 206	▲ 18.9%

※20年度1Qの一部製品集計に誤りがあり実績は993千t

■ 高機能材セグメント

[千KL,千t,%]

	20年度1Q	21年度1Q	増減	
潤滑油	252	303	+51	+20.2%
機能化学品	109	193	+84	+77.1%

※潤滑油は海外ライセンス販売先を含む

※20年度1Q機能化学品の一部製品集計に誤りがあり実績は154千t

■ 電力・再生可能エネルギーセグメント

[百万kwh,%]

	20年度1Q	21年度1Q	増減	
電力小売販売量	743	1,139	+396	+53.3%

生産数量実績

■ 資源セグメント (石油開発・ガス生産量)

[千BOED,%]

	20年度1Q	21年度1Q	増減	
ノルウェー	22.0	26.8	+4.8	+21.8%
ベトナム	0.0	9.9	+9.9	—
生産量合計 (千BOED)	22.0	36.7	+14.7	+66.8%
生産量合計 (千BOE)	2,002	3,301	+1,299	+64.9%

※数値は資源開発子会社の保有権益ベース

■ 資源セグメント (石炭生産量)

[千t,%]

	20年度1Q	21年度1Q	増減	
エンシャム	1,092	957	▲ 135	▲ 12.3%
マッセルブルック	254	147	▲ 107	▲ 42.3%
ボガブライ	1,060	1,308	+248	+23.4%
豪州石炭 合計	2,406	2,412	+6	+0.2%
マリナウ	377	330	▲ 47	▲ 12.5%
生産量 合計	2,783	2,742	▲ 41	▲ 1.5%

※数値は当社グループの保有権益ベース

※石油開発および石炭は12月決算

感応度

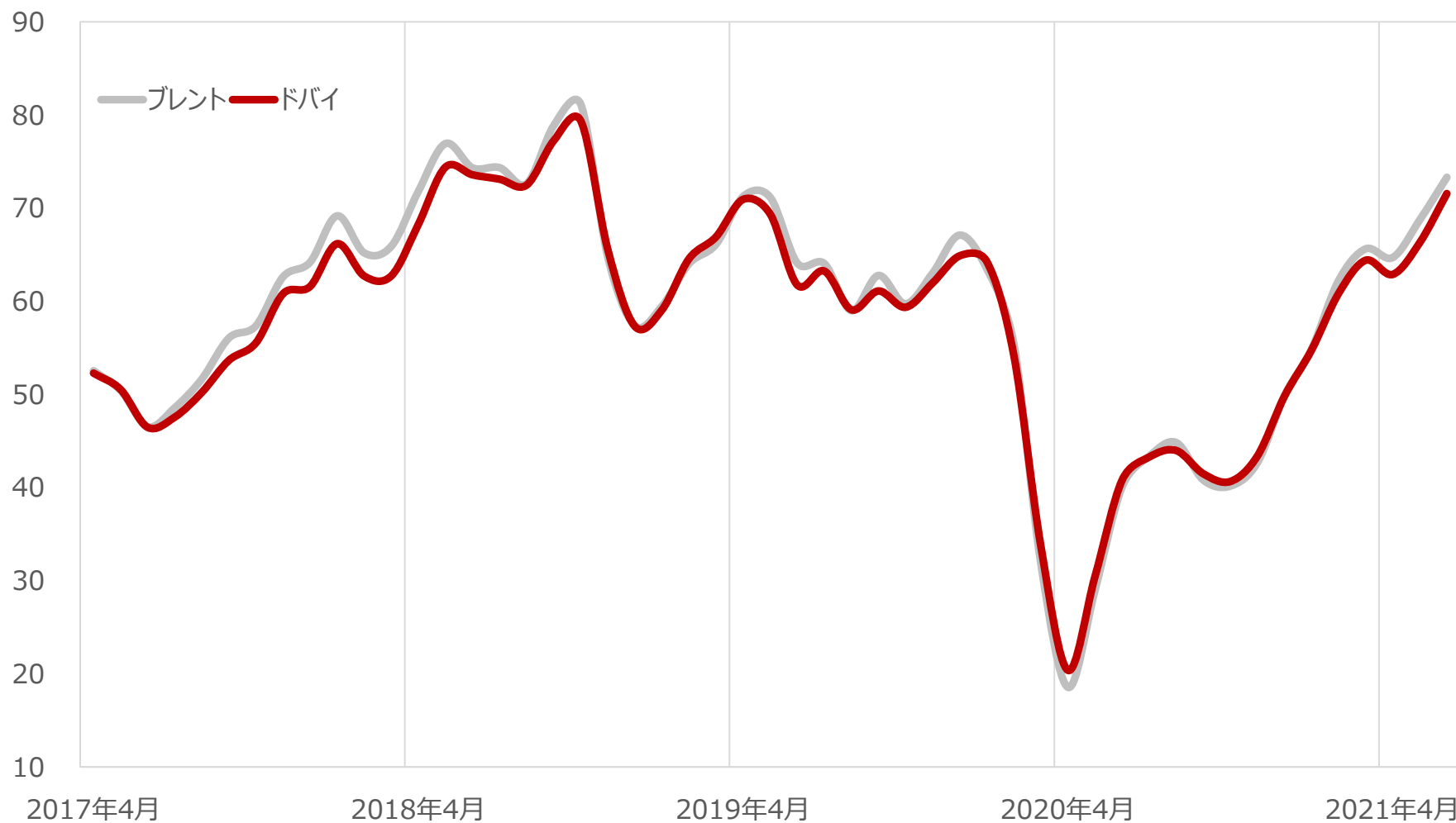
■ 原油価格、為替の変動による収支影響(年間)

項目	変動幅	感応度
原油	1 \$/バレル下落	燃料油 ▲40億円 (精製用燃料費 +10億円) (在庫評価影響 ▲50億円)
		石油開発 ▲10億円
為替	1 円/\$円高	燃料油 ▲25億円 (精製用燃料費 +5億円) (在庫評価影響 ▲30億円)
		基礎化学品 ▲5億円

※上記の他に、資源事業において、ノルウェークローネ・豪ドルの為替変動影響を受けます

原油価格（ドバイ原油・ブレント原油）

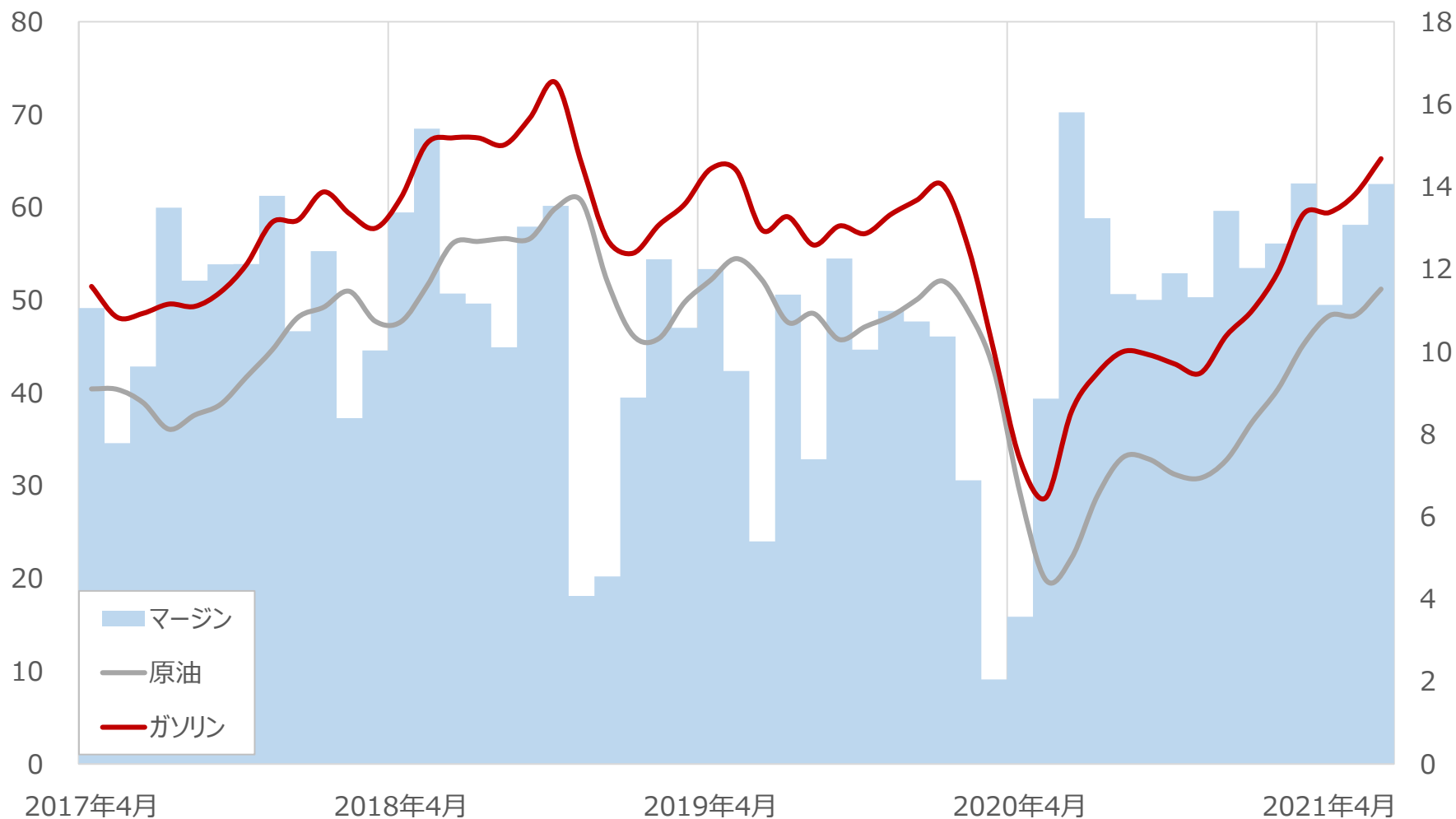
[USD/バレル]



ガソリン（国内スポット価格 － 原油）

[原油・製品：円/リットル]

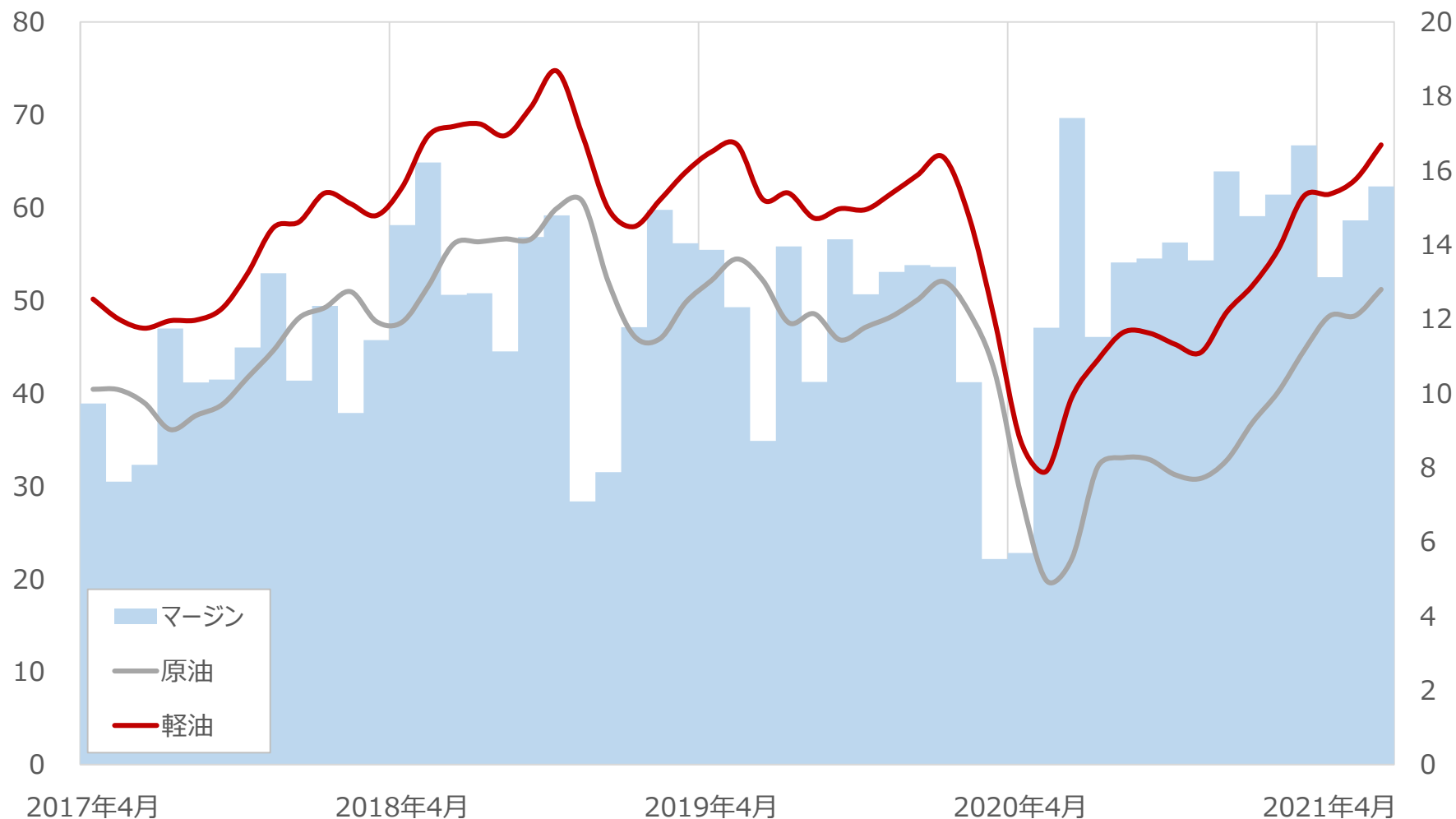
[マージン：円/リットル]



軽油（国内スポット価格－原油）

[原油・製品：円/リットル]

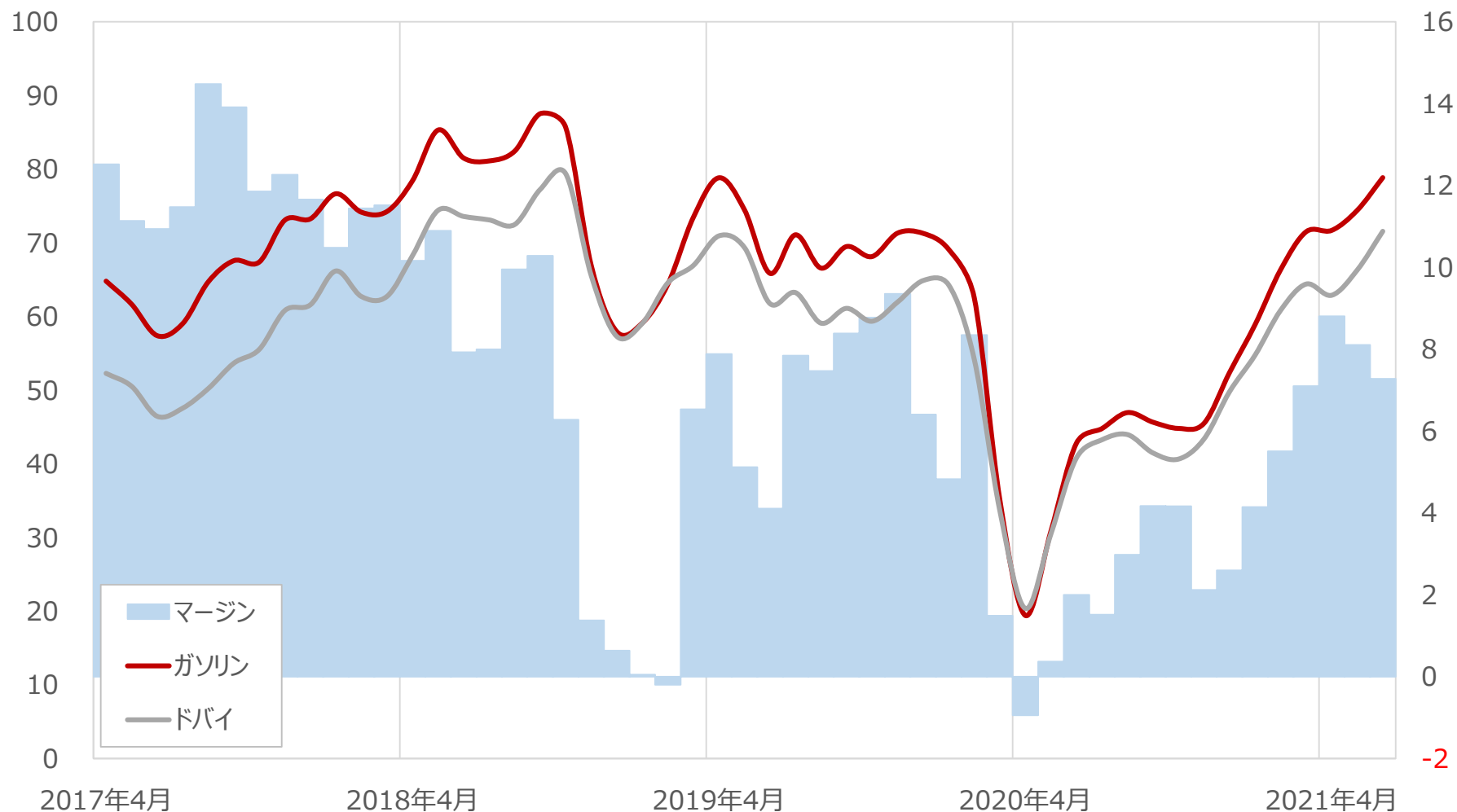
[マージン：円/リットル]



ガソリン（シンガポールスポット価格 - ドバイ原油）

[原油・製品：USD/バレル]

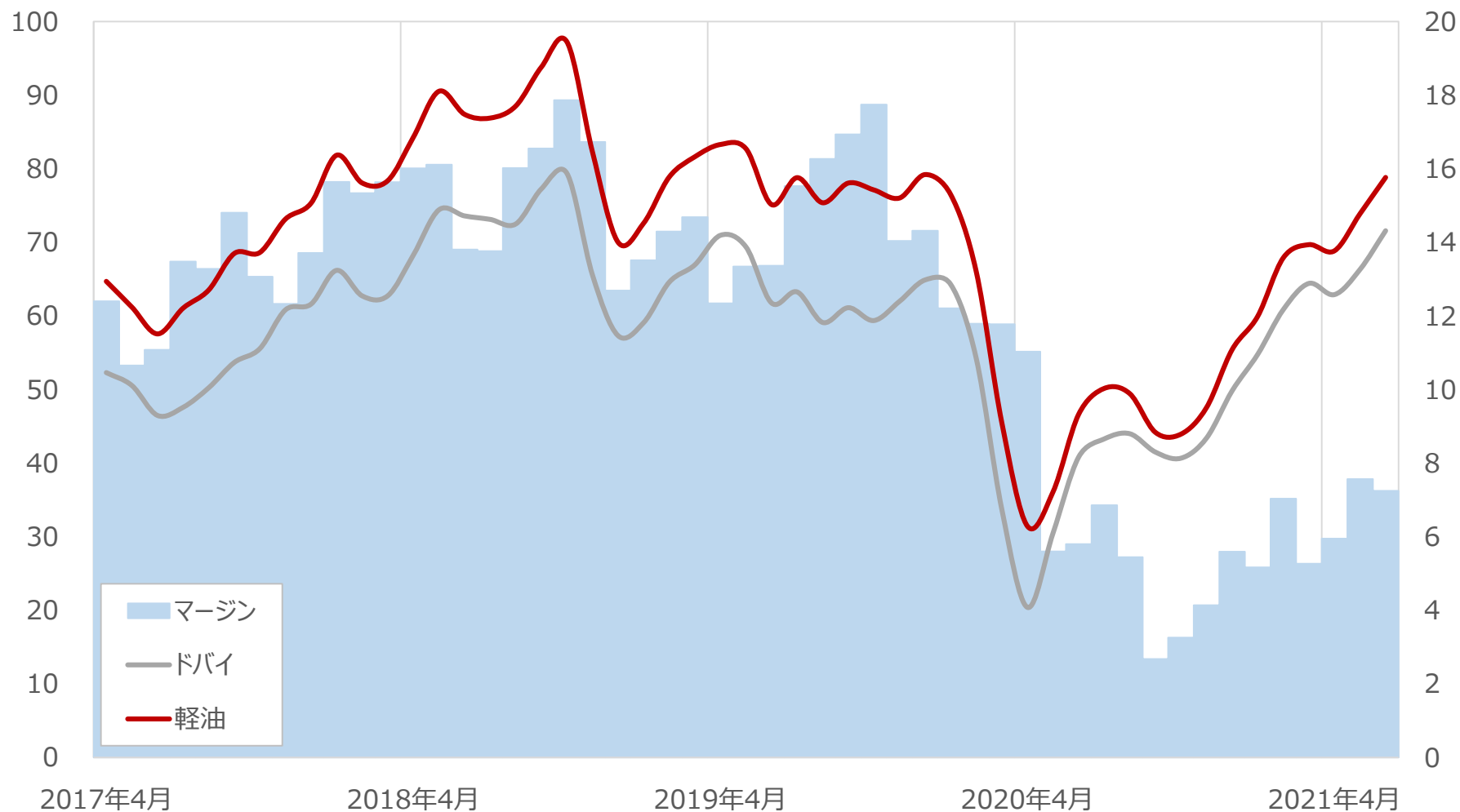
[マージン：USD/バレル]



軽油（シンガポールスポット価格 - ドバイ原油）

[原油・製品：USD/バレル]

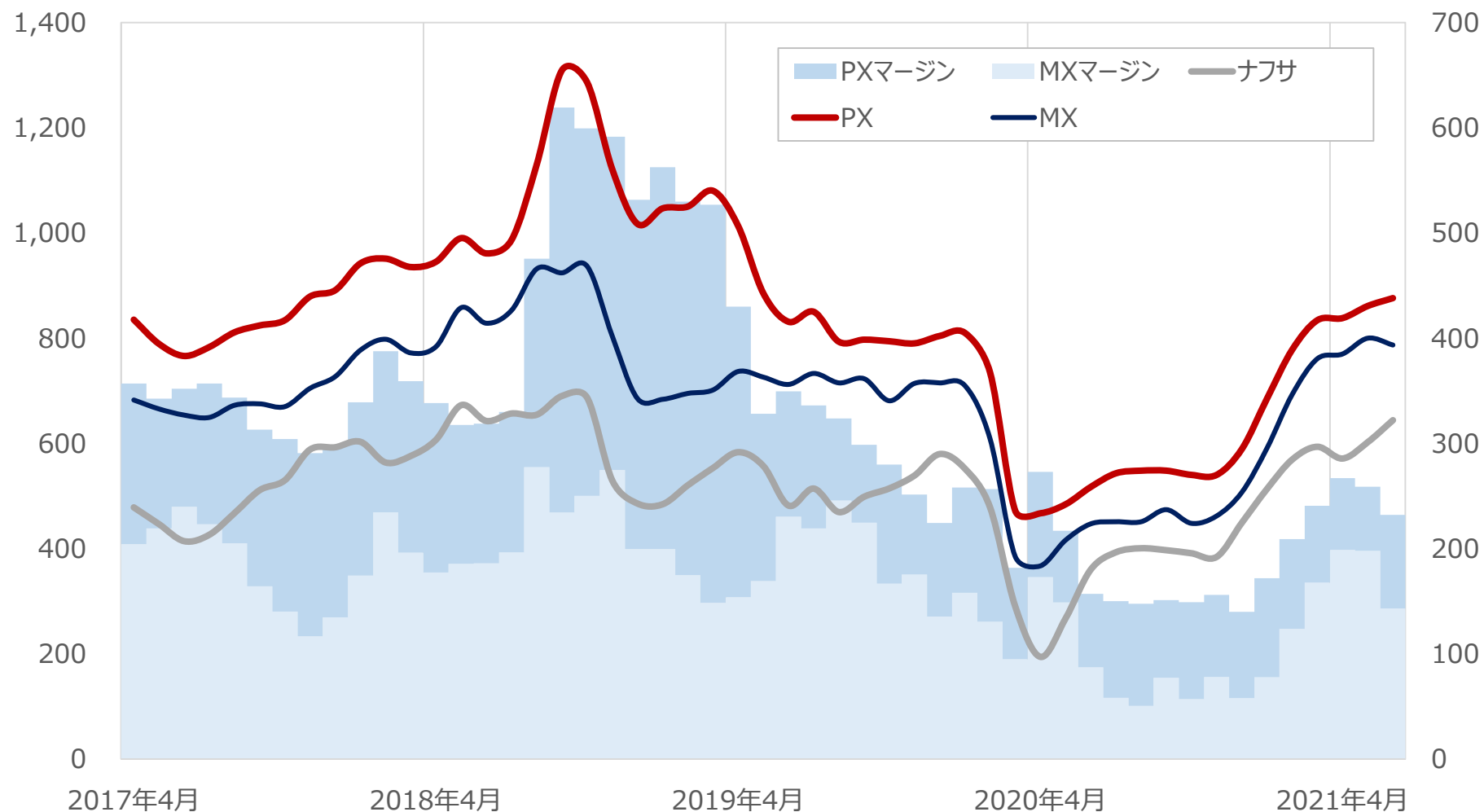
[マージン：USD/バレル]



パラキシレン・ミックスキシレン – ナフサ

[ナフサ・製品 : USD/トン]

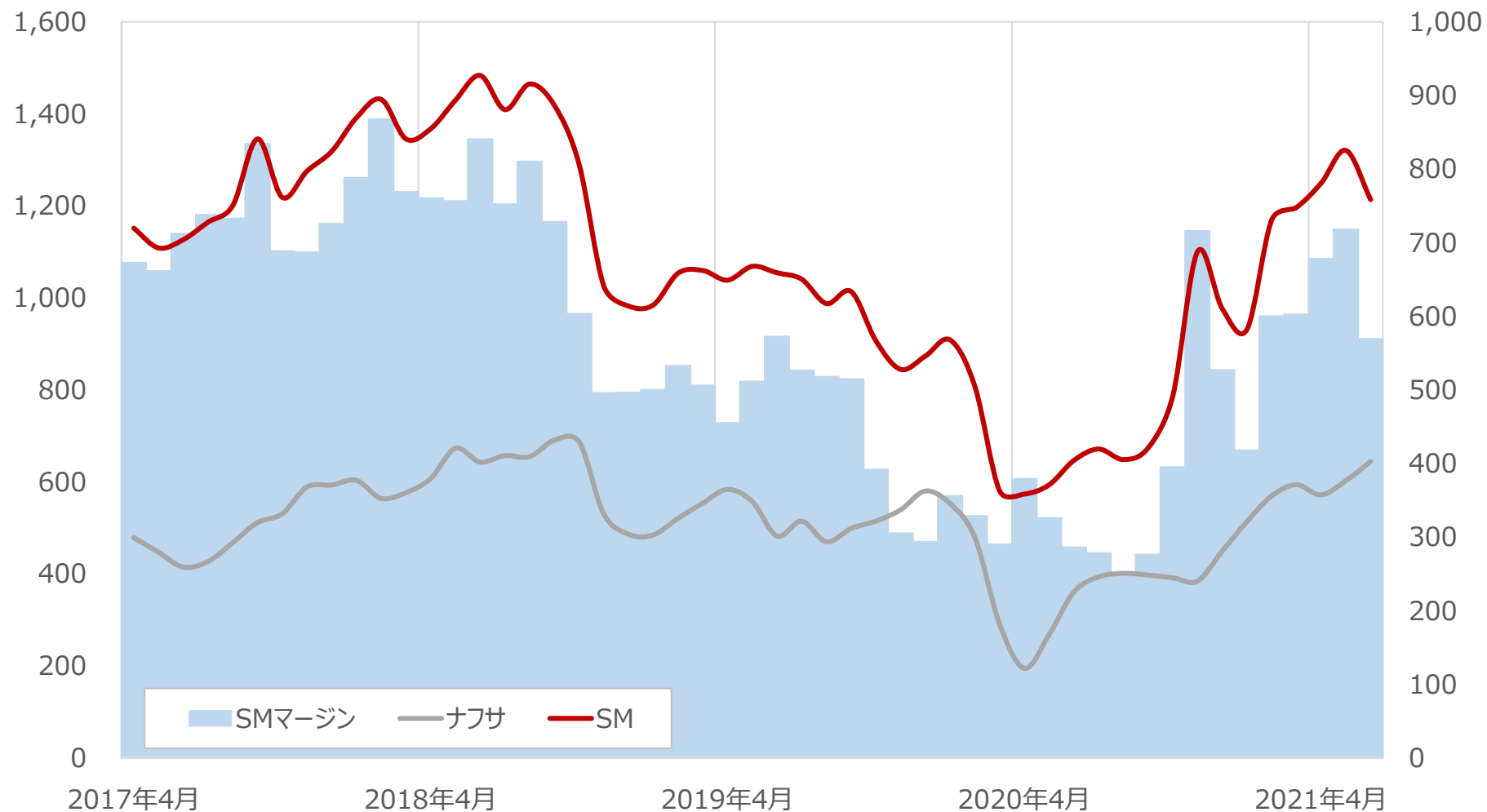
[マージン : USD/トン]



スチレンモノマー – ナフサ

[ナフサ・製品 : USD/トン]

[マージン : USD/トン]



オペレーショナルデータ

■ 製油所稼働率

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度1Q
出光興産	88%	88%	87%	78%	71%
旧昭和シェル	88%	93%			

※稼働率はBCDベース

■ SS数

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度1Q
出光興産	3,545	3,501	3,446	3,426	3,415
旧昭和シェル	3,028	2,964	2,938	2,885	2,869
合計	6,573	6,465	6,384	6,311	6,284

見通しに関する注意事項

本資料に記載されている当社の業績見通し、戦略、経営方針などのうち、歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づいて作成しております。

実際の業績に影響を与え得る要素には、経済情勢、原油価格、石油製品の需要動向、市況、為替レートおよび金利など、潜在的风险や不確実性があるものを含んでおります。

従いまして、実際の業績は、これらの重要な要素の変動により、業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。